

令和5年度 地行園事業計画

社会福祉法人上毛愛隣社 児童養護施設 地行園

1. 運営方針

キリスト教精神を基調とし、「家庭的ふんいき」「明るく楽しいふんいき」「仲良く助け合うふんいき」を大切に、愛情豊かで知性に富み、人間性あふれる施設運営をめざす。

2. 事業内容

児童福祉法に基づき、児童相談所長等から委託される、原則として2歳以上18歳未満で、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させて養護し、あわせてその自立を支援することを目的とする。

3. 養育方針

家庭的養護の推進を通して、子どもの理解と受容、信頼関係を大切にしながら、子どもの自己実現と自立を図る養育を行う。

- (1)健康な心と身体を持つ人に育てる
- (2)愛情豊かな心を持つ人に育てる
- (3)英知あふれる人に育てる
- (4)努力し、自立する人に育てる
- (5)統制と調和のとれる人に育てる

4. 職員構成（常勤：39名 非常勤：13名 R5.4.1）

施設長 1 統括リーダー 1 副統括リーダー 1 児童指導員 17

保育士 11(3) 看護師 1 事務員 1(1)

栄養士 1 調理員 2(2) 心理療法担当 (4)

嘱託医 (1) 洗濯等 (2) ※ () は非常勤

5. 児童数（R5.4.1予定）

- ・地行園 35名（現在調整中含む）
 - ・第2地行園 6名
 - ・第3地行園 6名
- 合計 47名

6. 主な年間行事

4月	入園・入学式	10月	サッカー大会
5月	GW行事	11月	地行園祭
6月	創立記念日	12月	クリスマス、帰省
7月	夏休み行事	1月	初詣 はしご乗り
8月	帰省、ソフトボール大会	2月	スケート教室
9月	運動会	3月	お別れ遠足、卒業式

※お誕生日会、避難訓練を毎月実施

7. 事業目標

①ユニット化への推進

家庭的養育優先の原則にのっとり地行園のユニット化へ取り組む

②職員の資質向上

専門性を高めるための努力をしていく

③養育支援の向上

子どもの最善の利益の実現を念頭にして運営をしていく

8. 事業計画

①ユニット化推進

○家庭的養育の推進と小規模化（本園のユニット化）の推進

ユニット化への改築をするための委員会を継続する

令和6年8月に補助金申請をするための準備を進める

7月くらいに説明会とコンペを行い設計事務所の選定をする

選定した設計士と共に職員がまとめた建設要望に沿って設計図面の作成と

概算を出す準備を進めていく

②職員の資質向上

○職員研修の充実

外部研修への積極的な参加を促す

内部職員のための座学研修「こどもの権利擁護」を行う

○施設長の資質向上

施設長としての資質を向上することを目的に社会福祉施設長資格認定課程を

受講する

○人材確保

令和6年度新卒採用を充実させるため群馬県内の児童福祉や保育科を有する大学、短期大学、専門学校就職センターとの関係づくりを行う

③養育支援の向上

○里親支援専門員と自立支援専門員の配置

より支援の専門性を高めるために、できる限り早い段階で配置できるよう準備を進める

○自立支援の強化

ヤングアシストいっぼとの連携で各種研修会に積極的に参加をする
中高校生の社会性を広げ将来に向けてのビジョンを描きやすくする

○行事の見直し

コロナ前に行われていた行事を主とすることを前提に、現状の子どもたちと対応する職員の状況を鑑みて、今のスタイルに内容を変更していく